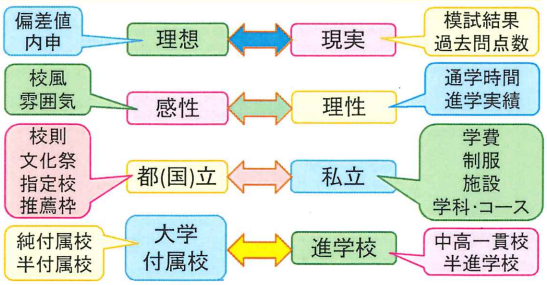
高校入試について
～志望校の選び方・決め方～

日本教育学院武蔵関教室

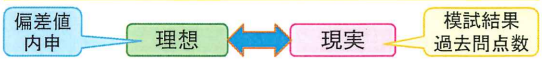
偏差値と内申に基づく自分の現在地

偏差値上位%	内申評価上位%
偏差値80の割合・・・0.1%	内申5の割合・・・12.1%
偏差値75の割合・・・0.6%	8.2人に1人　偏差62該当
偏差値70の割合・・・2.3%	内申4までの割合・・・27.1%
偏差値65の割合・・・6.7%	3.7人に1人　偏差56に該当
偏差値60の割合・・・15.9%	40人学級の12,13番で4の評価
偏差値55の割合・・・30.9%	内申3までの割合・・・85.3%
偏差値50の割合・・・50%	40人学級の34番でも3の評価
偏差値45の割合・・・62%	偏差39でも3の評価
偏差値40の割合・・・84%	内申と偏差値をバランスよくとる！

志望校を考える4つの要素

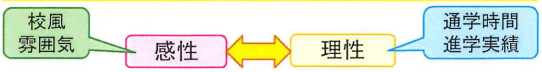


「理想」を追い、「現実」を見つめる



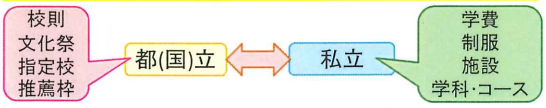
・学力の指標は「内申点」「模試の偏差値」「過去問の点数」の3つ
・特に都立高校では、内申点が志望校合格の第一関門
　内申点が低いとボーダーラインから外れる。
・模試の偏差値は自分のレベルを知る重要なデータ
　模試の結果による併願推薦は原則もう取れない。(個別に相談)
　偏差値＋3～5「挑戦校」－2～＋2「合格圏内校」－5「安全校」
※学力は入試直前まで伸びるので、気を抜かず、希望を捨てず。

「感性」と「理性」の視点で決める



・不思議とどの学校にもそれぞれの「雰囲気」がある。
　雰囲気が自分に合うか合わないかは非常に重要な要素。
　学校説明会・見学会、文化祭に行く。生徒の髪色、化粧なども。
・通学時間は非常に重要な要素。
　満員電車、科目数の増加、学習内容の高度化、部活との両立
・進学実績　「人は環境に流される生き物である。」
　周囲が大学受験を目指す環境ならば、自分も頑張る要素になる。

「都立」中堅校以下なら「私立」に



・一般的には都立は自由な校風、私立は施設が充実している。
・学費はほぼ無償　入学金は都立2200円　私立は15～30万円。
　他施設維持費など　　難関私立大学付属校は総じて高めである。
・指定校推薦「大学側が指定校に対し評定平均など推薦基準提示」
　各学校により、大学が学部、生徒枠数が決まっている。
　都立上位校であれば、早慶上智に加え、都立大の推薦枠もある。

大学進学を見据えて

純付属校
半付属校

大学
付属校

進学校

中高一貫校
半進学校

・**純付属校**　ほとんどの生徒が系列大に推薦で進学できる。
部活動に打ち込める。進学指導はほぼない。
併設大学の学部確認。早慶付属、明大明治　中大附

・**半付属校**　併設大学の推薦を保持したまま他大学受験が可能
国際基督教大　明大中野　他大進学クラス設置学校有。

・**半進学校**　他大学へ進学する生徒のほうが多い。
日大二　成蹊　國學院　国学院久我山　明治学院

大学進学を見据えて

純付属校
半付属校

大学
付属校

進学校

中高一貫校
半進学校

・難関国立大学を目指すような進学校（Vもぎ偏差値65以上）は、
男子校　開成　桐朋　城北　など
女子校　ない
共学校　淑徳S特進　広尾学園など　併願校のみ

・**私立中高一貫校**　都内進学校は殆ど高校入試を行っていない。

※女子は都立のみ（進学指導重点校・進学指導特別推進校など）

※男子も私立中学併設校のみ

志望校を決めるときの注意

●「理想」を追い、「現実」を見つめるが・・・
理想を求め、「今は行きたいと思う学校」を見つける。

●「感性」と「理性」の視点で決めるが・・・
先輩や友達が、というのは情。親や塾は理。情熱と冷静さを。

●「都立」中堅校以下なら「私立」にといったが・・・
私立併願校は熟考して決めること。併願校進学率は1割いる。
不本意入学は、モチベーションの維持に苦労する。

●大学進学を見据えて（大学進学だけではなく）といったが・・・
自分の将来は自ら決める。最後は自分の意志と責任で決める。

武蔵関教室の受験傾向①

都立志望率・私立志望率

※志望校は複数考える。都立・私立志望かは、まだ先で大丈夫。

2020年度最終志望率（夏までは70%以上都立志望）

・Kクラス都立志望率64%　8/14人進学　私立志望率36%
・Sクラス都立志望率35%　7/26人進学　私立志望率65%
・Dクラス都立志望率59%　9/17人進学　私立志望率41%
・Cクラス都立志望率50%　6/24人進学　私立志望率50%
・Bクラス都立志望率50%　8/18人進学　私立志望率50%

他大手塾のように　都立・私立と偏った受験指導はしません！

武蔵関教室の受験傾向②

平均的な受験校数　私立2月10日、11日、12日、都立2月23日頃

・Kクラス　4～5校
例：9日早大本庄・10日早実・11日早高院・12日明大明治・(都立西)

・S、Dクラス3～4校
例：10日・中大杉並・11日日大二・12日青山学院　（都立新宿）

・C、Bクラス2～3校
例：10日・日大鶴ケ丘　11日・杉並学院（特進）　（都立石神井）

※上位クラスは併願優遇の学校が安全校となるので、挑戦校、
相応校を複数受けていくため

卒業生の大学進学先について

武蔵関教室は、卒業生がとてもよく教室を訪れてくれます。
そして多くの卒業生が大学や進路情報を様々提供してくれます。
現在の大学1年生から3年生の進学先　7割ほどの情報です。

●**Kクラスの進学大学　1位　ずばぬけて早稲田大**
2位　慶應大　国際基督教大　他　東京大や京都大など

●**Sクラスの進学大学　1位　中央大学　2位　明治大学**
3位　早稲田大　4位　都立大学　他京都大や東京工業大など

●**Dクラスの進学大学　1位　日本大学　2位　中央大学**
3位　明治学院大　他　東京理科大やMARCHなど